

今年秋の利用開始を目指す

（仮称）新市民センター

空調を全館完備

西町三丁目で整備の進む（仮称）新市民センター。建物は春頃に完成します。その後、隣接する武道館を解体し、駐車場整備などの外構工事を行う予定。秋頃の利用開始を目指しています。

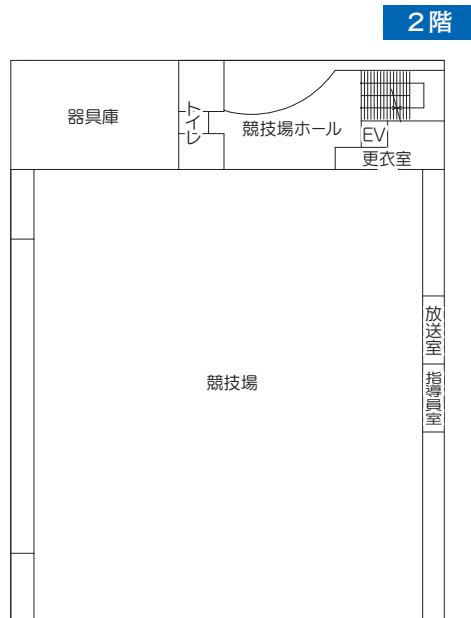
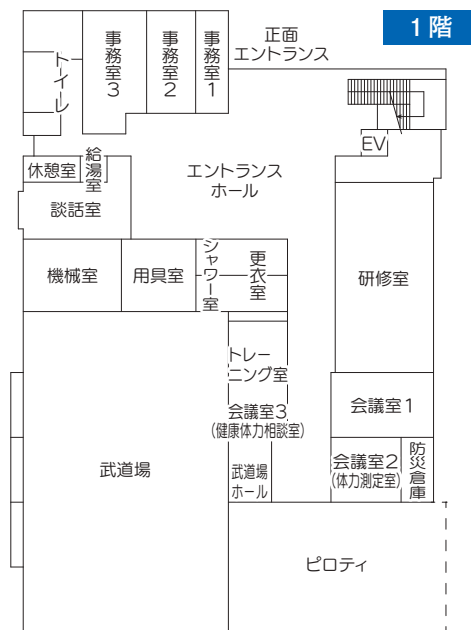
この整備は、老朽化し、耐震化できない現在の市民センターと武道館を統合するも

災害時の避難所にも

新施設は、災害時の避難所としての活用も想定。防災倉庫や炊き出しのスペースを設

の。市公共施設等総合管理計

画に基づき、現在の2施設の床面積を超えない規模とするため、競技場に観覧席は設けませんが、空調を全館に完備します。



壺湯の露天風呂の完成イメージ。もう一つの露天風呂には畳のスペースを設け、日替わりで男湯と女湯になります

吹き抜け、保守通路など。敷地面積／約1万2400平方

メートル。駐車場／約200台分（大型バス駐車可能）。

ヒノキの露天風呂に壺湯など

あやべ温泉・二王の湯

3月1日に営業再開

温泉棟の改修のため、昨年12月から休館しているあやべ温泉（睦寄町）。3月1日午前10時にリニューアルオープンします。今回の改修では、ヒノキで設えた露天風呂に畳スペースや壺湯を新設しま

す。レストランのメニューやお土産の品ぞろえも充実。生ビール半額セールや入浴者へのワンドリンクサービスなど、記念イベントも行われま

すので多数ご来場ください。

記念のプレミアム回数券販売

同温泉ではリニューアルを記念して、入浴券11枚（5500円分）と食事券（メニュー限定）がセットのプレミアム回数券を4500円で販売中。温泉の休館中も、観光案内所（駅前通り）、特産館（青野町）、FMいかる（西町一丁目）で購入できます。詳しくは、同温泉 ☎（55）0262、ファクス（55）0008へ。

特典いっぱい「あやべ特別市民制度」

本市出身者やゆかりのある人などに、綾部市を応援していただく「あやべ特別市民制度」。会員には、特産品の詰め合わせなど「ふるさとの味」とともに、会報やメールマガジン等で市の最新情報を届けています。本年度の会員は約2,000人に上り、特産品を生産する地域の活力にもつながっています。あなたも制度に入会し、友人などにも応援の輪を広げませんか。

会員の声

広報紙など故郷の便りが満載で懐かしく感じます

玉手箱のようなふるさとの味が毎年楽しみです



綾部産新米や地酒、農産加工品などの中から希望の品を選ぶ楽しみも

会報で生産者のお顔を拝見でき、うれしく思います

大切なあの人への贈り物にも

紹介者が会費を負担し、友人への贈り物やお子さんへの仕送りとしても利用できます。

申し込み・問い合わせ 秘書広報課 ☎（42）4204



「オリパラ精神」に学ぶ

東京オリンピック・パラリンピックがいよいよ来年に近づいてきた。開催に際してはいろんな議論があるが、国民の多くは楽しみにしているし、一つの節目になることは間違いない。そのオリリンピック、発祥の地は古代ギリシャで「より速く、より高く、より強く」を謳うその精神は近代以降にも継承されている。一方、パラリンピックがいつ、どこで、どうして始まったかを

ご存じか？

答えは第二次世界大戦後の英国で、ロンドン郊外の脊髄損傷センター所長に就いた神経医学者ルートヴィッヒ・グットマン博士が提唱

した。国際大会となったのは1952年で種目はアーチェリー。参加者の多くは戦争で負傷した車いすの元兵士であったという。開催直後は、障害者がスポーツすることは非が取り沙汰された。不自由な身体を人前に晒すことの議論もあったというが、その時の博士の発言が意義深い。曰く「失った機能を嘆いても仕方ない。残された機能を如何に活かそうとするかが重要で、その姿を多くの人に見てほしい」と。

まちづくりの気概にも通じる故に引用した。無いものを求めるよりは、この地が具備する資質や機能を活用することこそ大切であると解する。即ち山紫水明の豊かな自然やモノづくりの文化と伝統、そして穏やかで我慢強い市民性や何よりも故郷を想う熱い気持ち。このまちが擁する幸を活かせば、どんな難局も必ず乗り越えられる—そう信じた。

山崎善也（綾部市長）



- 年会費 **1万円**（振込用紙で全国の郵便局・金融機関から支払えます）
- 会員期間 **2019年4月1日～2020年3月31日**
- 特典1 **綾部の特産品を年3回送付**
- 特典2 **市内飲食店の割引券、市内施設の利用券を送付**
- 特典3 **会報、市広報紙ねっと、メールマガジンをお届け**
- 特典4 **ふるさとカレンダーを送付**



和平プロジェクトなどで交流

イスラエルのほぼ中央の内陸地・標高約800mの丘陵地に位置するエルサレム市。3つの一神教（ユダヤ、キリスト、イスラム）の聖地でもあり、旧市街には有名な「嘆きの壁」や「岩のドーム」などが立ち並んでいます。本市とエルサレム市は、平成12年に友好都市を宣言。本年2月に19年目を迎えました。この間本市は、紛争が続くイスラエルとパレスチナ双方から遣児らを招く「中東和平プロジェクト」に携わり、平成15年以降延べ11回にわたって、和平に向けた交流事業を進めてきました。

友好都市の今 エルサレム通信

平成29年11月、山崎善也市長らが友好都市・エルサレム市を訪問。ニール・バルカット市長（当時）と面会し、お互いの市を広報紙で紹介する運びとなりました。今回はエルサレム市から届いたお便りを紹介します。

to 綾部の皆さん

エルサレム市は、世界30億人の信徒にとって大切な場所。精神的な拠り所であり、創造性に溢れる全世界の中心地でもあります。

最近、エルサレム市は活気に満ちた文化の中心となりつつあります。国際的なフェスティバルが開催され、優れた劇場や美術館も建設されています。独自の風景に加え、人種の多様性や伝統と革新が融合する風潮により、創造的の刺激を受けた多くの芸術家が活躍しています。



写真は、毎年恒例のライト・フェスティバルの様子です。世界的な光の彫刻家たちの作品が、旧市街の通りや観光スポット、公共スペースなどを照らし出します。

from
エルサレム市国際関係担当
フランコイス・キャフリー

光明寺の歴史資料

新たに市指定文化財に

市教育委員会は1月11日、光明寺（睦寄町）が所有する資料など3件を、市指定文化財に指定しました。これにより、本市の指定文化財は41件になりました。

20年ぶりの追加

新たに指定したのは▽二王門の建設時期が記された棟札1枚▽修行僧の名前や年代が記された納札14点▽本堂までの距離を示す町石1基の3件。いずれも中世の光明寺の寺院や修行僧、庶民の信仰の

あり方を示しています。府立大学が公募した特別研究に昨年8月、奥上林自治会連合会の提案した「光明寺の文化財調査」が採択。貴重な資料であると確認され、今回の指定となりました。市指定文化財の追加は平成11年以来、およそ20年ぶりです。

光明寺二王門納札

富士山・立山・白山で修業したことを記す三禅定巡礼札4点▽西国三十三所観音霊場を巡礼したことを記す三十三所巡礼札4点▽内容不詳の札6点一の14点。文明7(1475)年から永正14(1517)年の年代や修行僧の名が記されており、広範囲で活動していたことが分かります。

光明寺二王門棟札

墨が落ちて読みづらいため、赤外線カメラなどで解析。二王門は仁治3(1242)年に着工、建長5(1253)年に竣工したと記されています。

町石

永徳2(1382)年に光明寺南東側の山麓に設置された慰霊碑。本堂まで16丁(約1,800m)あることを示していて、道しるべの役割もあることから、多くの参拝者があったと考えられます。

京都府北部地域連携都市圏を構成する4市2町と福知山公立大学との包括的連携協力に関する協定締結式



府北部6市町と福知山公立大学が協定締結

本市など府北部地域連携都市圏を構成する6市町と福知山公立大学（井口和起学長）は1月10日、同大学で包括的連携協力に関する協定締結式を行いました。同大学の知見などを活用し、府北部の発展につなげるもの。この協定を機に今後、人材育成や地域振興、観光振興などの分野で、同大学と連携・協力していきます。

手話について学ぶ市民講演会

市は1月19日、青野町の保健福祉センターで手話に関する市民講演会を開催しました。全国で4人目の手話通訳ができる職員として、昭和47年から約5年間本市に在職していた全国手話研修センター所長の小出新一さんが「手話 この魅力あることば」と題して講演。手話は言語であることや聴覚障害者とのコミュニケーションの方法などを紹介し、約100人の来場者に共生社会の実現を訴えました。



観光マップで綾部の見どころ紹介

市は1月22日、JR綾部駅自由通路に本市の観光マップを掲出しました。綾部市観光協会に委託して制作したもの。大きさは横3.5m×縦1.6mで、本市の観光名所や観光施設などの位置をイラストで示すなど、分かりやすく紹介しています。

市民センターで最後の出初式

市は1月13日、現在の市民センター（並松町）で行う最後の出初式を開催。消防本部や消防団の906人が参加しました。式典の後、由良川左岸堤防・東綾公園（川糸町）で儀式放水を実施。その後、西町アイタウン（西町一、二丁目）であやべ太鼓子供会や綾部中学校吹奏楽部の演奏に合わせて、消防本部や消防団、少年少女消防クラブ、防火防災協会が分列行進と車両パレードを行いました。

